庫

りです。

防

兵

かな

第五代兵庫県消防協会

義雄会長

就任あい

合言葉

発 行 所 財団法人兵庫県消防協会 神戸市中央区下山手通4丁目16番3号 編集発行人 岸 谷 義 雄 定価 1部44円 超字 井 戸 知 事 消 あ した なたを守る

新役員決まる!

第五代目消防協会長に岸谷義雄団長が就任 関山巧会長は名誉会長

されました。 と、消防協会定例理事会が開催 て、兵庫県防災監のご出席のも ホテル北野プラザ六甲荘におい 理事会の主要議題は次のとお 平成二二年三月一七日(水)

第一号議案

ついて 平成二一年度収支補正予算に

第二号議案

支予算について 平成二二年度事業計画及び収

報告事項

- 平成二二年消防出初式(消防 大会)《四月実施分》につい
- ・諸事業の実施結果について
- の開催(案)について

第2回定例理事会

第二三回兵庫県消防操法大会

平成二二年度兵庫県消防協会

平成21年度



第三号議案

行為施行規則の一部改正について 財団法人兵庫県消防協会寄付

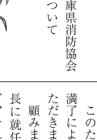
第四号議案

役員改選について

- 平成二二年度消防団員関係の 研修について
- ·平成二一年度全国消防団員意 動表彰式について 見発表会、消防団員等地域活

(昭和32年10月5日第三種郵便物認可)

- 催計画(案)及び同出場順番 第二二回全国消防操法大会開 について
- 等の行事予定について



満了により会長を退任させてい ただきました。 顧みますと、平成一一年に会 このたび、三月二八日の任期

防協会としての一定の成果を収

努力してまいりました。しかし たり、県下消防団の発展のため ぎ、それまでの副会長としての 長に就任してから一一年が過 二年をあわせて二三年間にわ

ものであり、安心して後任者に

託すことができるものと確信し

学校長

大西

康照

ております。

す。また、これは、「兵庫消防」

く感謝申し上げる次第でありま めることができましたことに深

の基盤が安泰であることを示す

に、深い敬意と感謝の誠を捧げ 昼夜を分かたず消防防災活動に 防団員・消防職員の皆様には、 申し上げます。また、県下の消 ご理解とご支援を賜り厚くお礼 ご尽力いただいておりますこと 平素は、本協会の運営に深い

た。もとより微力ではございま 会第五代会長に就任いたしまし さて、このたび兵庫県消防協

> お願い申し上げます。 誠意その職責を全うする所存で 統を踏まえ、消防協会はもとよ いてこられた消防協会の良き伝 すが、歴代会長が営々として築 ございますのでどうぞよろしく り県下各消防団発展のため誠心

ち、常に地域防災の中核として、 消防団に対する住民の期待は従 が複雑多様化する中で、私たち 果たしており、また近年、災害 地域の安全確保に重要な役割を は地域で守る」との気概を持 来にも増して大きくなっていま 我々消防団は、「地域のこと

化 団員数の減少や高齢化など 方で、消防団員の被雇用者

> を増しており、時代に即した消 防団づくりへの取り組みが大き 消防団を取り巻く環境は厳しさ な課題となっています。

ますので、引き続きご協力をお 願い申し上げます。 まいりましたが、今後とも消防 事業や消防団員の士気高揚のた 団の活性化に一層努めてまいり めの事業に積極的に取り組んで 団活動への県民の関心を高める

たします。 と、会員各位のますますのご健 の就任にあたってのご挨拶とい 勝をお祈り申し上げまして会長 最後に、県下各消防団ご発展

関山 前会長退任

平成一六年そして昨年の台風災 員である消防団員の皆さま方の 害への対応においても、幸い会 害など、県下を襲った幾多の災 自らの体力を考えると、健康面 ながら、齢八○を越えた昨今、 一致団結したご協力を得て、消 での不安を感じておりました。 この間、阪神・淡路大震災や

強固な連携を図られ、「兵庫消 だきますようお願いいたしま 防」の名を全国に轟かせていた どうか新会長のもと、さらに

は、消防協会のさらなる発展を 側面からご支援してまいりたい 推挙いただきました。これから と存じております。 また、このたび名誉会長にご

にお礼申し上げ、退任にあたっ てのご挨拶といたします。 会長在任中のご支援、ご協力

たうねりに対応するために消防 兵庫県消防協会では、こうし した。 夫氏が、平成二二年四月一日付 県協会の副総裁に就任していた 自治財政局官房審議官の金澤和

けで兵庫県副知事に就任されま

これにより、金澤副知事には、

ることに伴い、その後任とし て、元県企画県民部長で総務省

た五百蔵俊彦副知事が退任され

昨年度末で、任期満了を迎え

金澤副知事

県消防協会副総裁に就任

県防災部局に 「副防災監」設置

だくことになりました。

防災企画局長)」が設置され、 副防災監には、前神戸県民局長 て、県防災部局に「副防災監(兼 本年度の県の人事異動におい 副防災監は、新型インフルエ

るために、防災監を補佐・代理 ンザや豪雨災害などの近年増加 の藤原雅人氏が就任しました。 応、東南海・南海地震等に備え しつつある危機管理事案への対 することを職務としています。

県防災局幹部紹介

防災監 副防災監(兼防災企画局長) (平成二二年四月)

復興支援課長 防災計画室長 防災企画課長 災害対策局長 高見 村田 藤原 藤原 上り口 豊 由成 昌彦 雅人 隆

センター長 訓練·調整参事 災害対策課長 支援推進参事 広域防災センター 消防課長 防災情報室長 野口 阿部 田中 坂本 松田 誠人 郁雄 大輔

ことができます。

大会への出場キップを手にする 郡市で開催される全国消防操法

兵

京都市

県民会館

日消会館

袖戸市内

奈良市内

丹波市内

淡路地区

兵庫県内

神戸市内

日消会館

各地区

日消会館

日消会館

日消会館

日消会館

大阪市内

神戸市内

ニッショーホール

蒲郡市

県広域防災センタ

ニッショーホール

県広域防災センター

県広域防災センター

場 所

県災害対策センター

クラウンプラザ神戸

(昭和32年10月5日第三種郵便物認可)

事

第16回全国女性消防団員活性化奈良大会(~30日)

行

近畿地区消防協議会(~15日)

平成22年度第1回正副会長会議

「兵庫消防」地区通信員会議

· 平成22年度理事会·代議員会

第23回兵庫県消防操法大会

県消防学校初任教育香閲

・ひょうご消防のつどい2010

第22回全国消防操法大会

近畿地区消防協議会

第2回正副会長会議

· 若手消防団員意見交換会

日消 都道府県事務局長会議

第63回日本消防協会定例表彰式

近畿地区消防協議会事務局長会議

日消 役員会議(代議員会)

第3回正副会長会議

·正副会長会議、理事会

容

定例理事会

・平成22年度兵庫県まとい会研修会

· 平成22年度兵庫県女性消防団員研修会

日消 消防団幹部特別研修(~21日)

・日消 幹部候補中央特別研修(男性の部)(~10日)

日消 幹部候補中央特別研修(女性の部)(~16日)

整備等事業のメニューと助成条件(別表)

助

消防活動の安全性と行動性を高めるもの

水防活動の安全性と行動性を高めるもの

消防団員の個別健康管理、健康指導に資するもの

上記以外の安全装備品を申請する場合には 品名

と必要な理由を詳細に記し、事前に照会すること

成 条

件

第29回全国消防殉職者慰霊祭

· 日消 役員会議(代議員会)

兵庫県まとい会理事会

平成 22 年度 兵庫県消防協会等の行事

名

뭉

年月日

22.4.14(水)

4.23(金) 5.12(水)

5.19(水)

5.20(木)

7.29(木)

8.8(日)

9.16(木)

9.25(土)

10. 中旬

11. 上旬

11.12(金)

11. 中旬

11. 下旬 12. 上旬

23.1.18(火) 1月~2月

2.8(火)

2.14(月)

2.18(金)

2.24(木)

2.下旬

3月中旬

時

内

手袋(ケブラー手袋等)

反射チョッキ

携帯用投光器

※安心健康管理事業

その他基金理事長が特に認めるもの

救命胴衣

防寒衣

防火衣一式(防火服、防火帽、防火用長靴

安全帽

靴

6. 上旬

外

一月一二日

(金) に愛知県蒲

思います。

において、

優勝したチームは、 小型動力ポンプの部 り組まれている地区もあるかと

会に向け、操法訓練に熱心に取

いて開催予定の県操法大会。大

いっても今年の目玉は八月八日 計画されていますが、なんと

〔日〕、県広域防災センターにお

ています。

事をご紹介します。(別表参照)

本年度の行事も例年どおりに

年度の兵庫県消防協会等の諸行

理事会の会議資料の中から本

単ですがご紹介します。 主な事業の概要について、

防災普及啓発事業 中学二年生に対してクリア 月 する作文の募集(六月、二 中学生による防火防災に関

機関紙発行事業 機関紙「兵庫消防」 配布(九月) (年一〇回) の発行

とご支援をお願いします。

ファイル、リーフレットの

ホームページを活用した消

様々な事業を実施する予定とし それ以外にも、県協会では、

簡 消防車両等整備事業

日消から交付される車両等 を配備 (二月)等

する様々な事業を実施してまい 防団員の皆様の活動をサポート りますので、なお一層のご理解 協会では今後とも、県下の各消 ご紹介した事業の他にも、 県

福利厚生事業 防団のPR

日消の行う福利厚生事業の 推進 (年間)

地区振興事業 ・地区協議会等に役員等を派 遣し、情報交換、助言の実

消防団員等公務災害補償等共

安全装備品整備等助成事業

備品の整備、健康診断の実施等 を実施する市町に対して助成金 消防団員の活動に係る安全装

発を図る

②助成経費

・参加者が一〇〇人以下 参加者が一〇〇人以上 二〇万円

とおりです。 紹介します。 各種事業要領については次の

4助成金額

ア

①趣旨 消防団員の安全管理と健康管

進し、消防団員全体への普及家 理の重要性の認識及び理解を促

jp) をご参照ください

地区事業振興のための助成 施 (年間)

済基金から平成二二年度におい する旨通知がありましたのでご び公務災害防止研修事業を実施 に安全装備品整備等助成事業及 に取り組む市町を支援するため 消防団員の公務災害防止

〇〇万円を上限

一公務災害防止研修事業 安全管理セミナー

故防止に、ぜひ当基金が実施す 団員一人一人の安全確保と事

ついては、当基金のホームペー る事業をご活用ください。 なお、これらの事業の詳細に (http://www.syouboukikin.

くお願いします。

本年度も兵庫消防をよろ

消防団員公務災害防止研修事業の実施について 平成二二年度消防団員安全装備品等助成事業及び

兵庫県消防課

を交付する事業 ②助成メニュー

③助成条件 別表に掲げるもの

更新は対象外 新規の整備等事業を対象とし、

知識を習得する ②助成金額

二〇万円を上限

予知するとともに、これに適切 に対応できる能力を養成する ①趣旨 ②助成金額 消防団活動時における危険を 1 S—KYT研修

りましたが、皆様いががお過ご

誠にのどかなよい季節とな

編

しでしょうか。

三〇万円以上

ウ 健康管理セミナー

①趣旨 三〇万円を上限

管疾患及び虚血性心疾患の公務 災害防止を図るための健康管理 消防団活動時に発生する脳血

> 月号を号外として、発行しまし 旧会長あいさつを掲載した四

おける役員改選の結果及び新

さて、三月一七日の理事会に

れば、何よりです。 等補償基金が実施する各種事 行事一覧、消防団員等公務災害 防団においてご活用いただけ 業をご紹介しましたので、貴消 また、二面には県協会の年間



備考:上記メニューのうち、照明器具などの機械・器具等については、その性能を常に良好な状態に 保つよう点検・整備に努めること